

[藤沢川]

藤沢川は、勢多郡富士見村の赤城山系鍋割山に源を発し、赤城山南面を流下して前橋市中央部で桃ノ木川に合流する一級河川である。

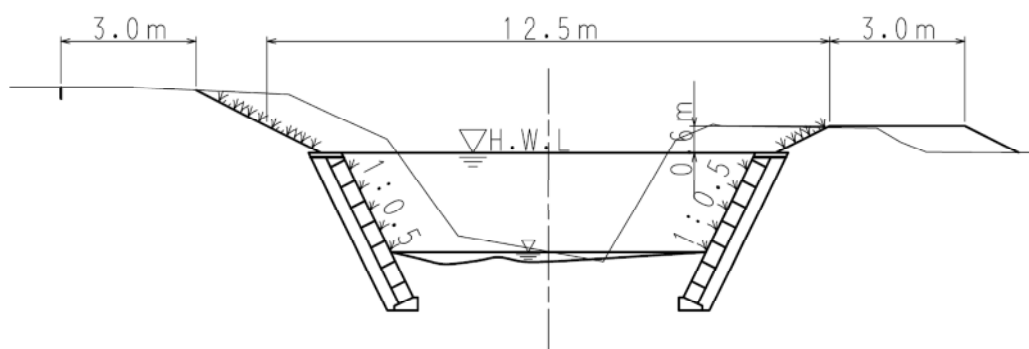
赤城山南面地域の降雨はこの藤沢川に流入するが、河道断面が狭小な急流河川であるため、早急に沿川における人家、農地等への氾濫を防止する必要がある。

このため、河道拡幅と築堤を実施することにより、概ね5年に1回程度発生すると予想される洪水を安全に流下させる。

改修断面は沿川の宅地化により制約を受けることから1：0.5勾配の護岸とするが、河岸の緑化を目指したブロック工などを用いて景観に配慮した整備を行う。

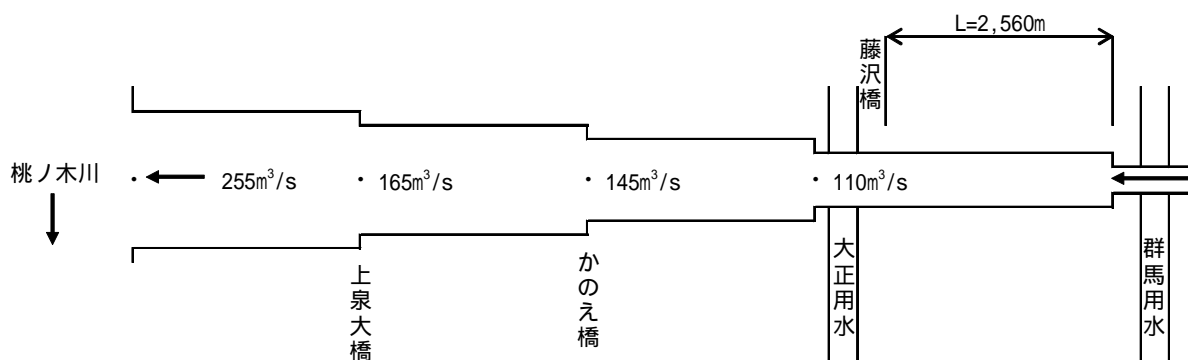
なお、本整備区間より下流は小規模河川改修事業や災害関連事業、河川局改良事業により改修済みである。

施工区間	藤沢橋（県道）～群馬用水下流
延長	L = 2,560 m
整備内容	築堤工、護岸工、掘削工



藤沢橋上流

代表横断面図



計画流量配分図

